

2016年4月19日

会員各位

京都知的障害者福祉施設協議会  
会長 樋口 幸雄  
(公印省略)

## 平成28年(2016年)熊本地震による 被災施設等に対する義援金募集について

日頃より本会の事業について、ご尽力を賜り感謝申し上げます。

昨日、緊急の役員会を開催し、今回の熊本地震についての京都知福協としての対応を協議しました。

被害状況の詳細が明らかではない状況ではございますが、本会としては施設・事業所などの利用者をはじめとする関係者の方々が一刻も早く安心できる生活に戻れるよう、義援金の募集を行うことといたしました。

つきましては、被災地復興に向けた義援金活動について、別紙「義援金募集の事務手続き」などをご参照の上、ご協力方よろしくお願い申し上げます。

### 緊急役員会での検討について

○熊本地震による被害状況や現在の対応について、現地の状況などを九州地区役員を通じて確認。

現在の状況としては、社会福祉社法人八代愛育園相談支援事業所オーシャン（八代市）に緊急支援物資の受け入れ拠点を設置したとのこと。しかし、多くの支援物資を受け入れるスペースの確保ができていない状況。

当面は、支援物資・人的支援については、九州地区知的障害者福祉協会で担っていくこととしたいとのこと。

○上記の状況から、京都知福としては、当面「義援金の募集」から始めることとしたい。義援金については、日本福祉協会へ送ることとする。

○支援物資については、要請があり次第対応することとする。

○京都府では昨年からは災害時福祉派遣チーム（DMAT 福祉版）が編成されている。京都府災害時要配慮者避難支援センターなどとも情報交換・連携をとりながら今後対応していく。

# 別紙

## 義援金募集の事務手続き

### 1. 義援金募集期間

平成28年4月20日（水）～5月20日（金）

### 2. 義援金募集の目安

義援金は一人ひとりのお気持ちですが、一人あたり500円以上を目安としていただければ幸いです。

### 3. 義援金の事務の流れ（別紙「義援金の事務の流れ」参照）

- ①京都知福協より管下施設等に対して協力依頼し、施設等からの義援金をとりまとめ、日本福祉協会に送金させていただきます。
- ②ご送金いただいた義援金は、日本福祉協会より被災された地方会にお渡しすることとさせていただきます。
- ③地方会より、関係施設等の被害状況に応じて配分させていただきます。

### 4. 施設等からの京都知福協への義援金送金

銀行口座へのご送金をお願いします。

|       |                |         |
|-------|----------------|---------|
| ・銀行名  | 京都銀行           | 府庁前支店   |
| ・口座番号 | 普通             | 3992050 |
| ・名義   | 京都知的障害者福祉施設協議会 | 会長 矢野隆弘 |

※大変恐縮ですが、振込手数料は負担をお願いいたします。

### 5. 「義援金拠出申出書（送付書）」の提出のお願い

義援金を京都知福協へご送金いただく際に、別紙様式「義援金拠出申出書（送付書）」をお送り下さるようお願いいたします。

### 6. 義援金の募集結果と配分結果の報告とお礼について

義援金の募集結果等については、日本福祉協会より京都知福協ならびに各義援金協力施設等あてに報告するとともに、礼状が送られてきます。

### <お問い合わせ先>

**京都知的障害者福祉施設協議会 事務局**

〒602-8143 京都市上京区猪熊通丸太町下ル中之町519 京都社会福祉会館2階202

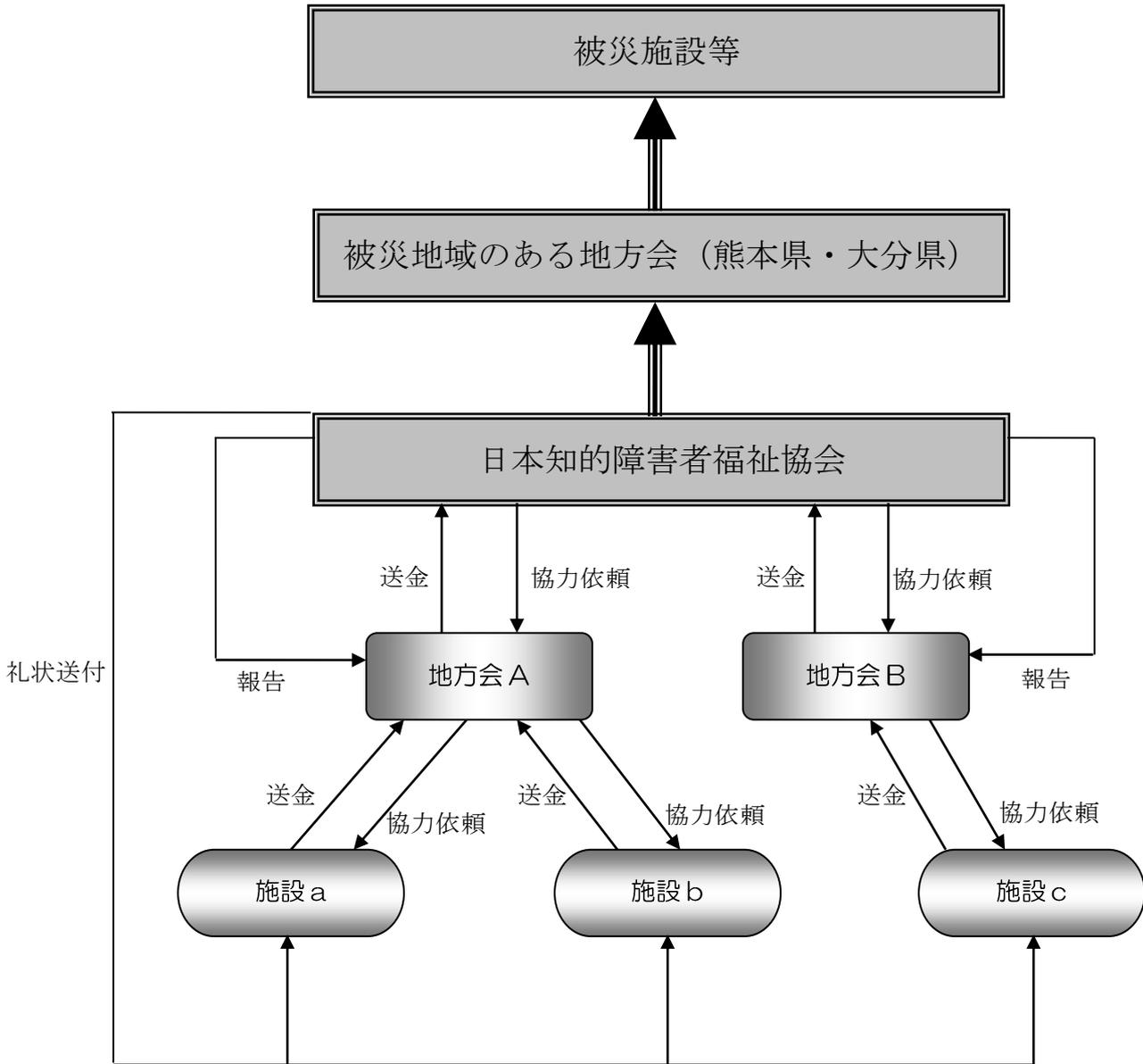
TEL : 075-366-6699 FAX : 075-366-6628 Mail : kyoto-tifuku@cream.plala.or.jp

**(財)日本知的障害者福祉協会 義援金担当 古屋・水内**

〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-19 KDX浜松町ビル6階

TEL : 03-3438-0466 FAX : 03-3431-1803

# 義援金募集の事務的流れ



28知福発第124号

平成28年4月18日

理事 各位  
地方会長

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会  
会長 橘 文也  
(公印省略)

平成28年熊本地震による被災施設等に対する義援金募集について（協力依頼）

日頃より本会の事業につきましては、ご尽力賜り感謝申し上げます。

ご承知のとおり、平成28年4月14日夜及び16日未明に発生しました熊本県を震源とする大地震によって、熊本県及び大分県において甚大な被害が出ております。

震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々及びそのご家族等関係者の方々に対しましては、心よりお見舞い申し上げます。

本会会員施設・事業所の被災状況につきましては、現在、現地事務局を中心に把握に努めておりますが、各地域で余震の続いている状況であり、情報の収集にも時間を要しております。

このように被害状況の詳細が明らかではない現状ではございますが、本会としては、施設・事業所等の利用者をはじめとする関係者の方々が一刻も早く安心できる生活に戻れるよう、義援金募集活動を行うことといたしました。

つきましては、被災地復興に向けた義援金活動について、別紙「義援金募集の事務手続き」等をご参照の上、ご協力方よろしくお願い申し上げます。